

## 大隅森林管理署交渉（全国林野関連労働組合大隅森林管理署分会）

### 議 事 要 旨

1 日 時 平成29年11月30日（木） 17:30～18:30（60分）

2 場 所 大隅森林管理署 会議室

3 出席者

大隅森林管理署

山口 輝文 署長

同

江藤 幸二 次長

同

外山 三男 総括事務管理官

全国林野関連労働組合大隅森林管理署分会

遠坂 洋志 執行委員長

同

宮本 和久 副執行委員長

同

木崎 慎一 副執行委員長

同

本田 師久 書記長

同

宮下 尚己 執行委員

4 交渉事項

（1）円滑な調査体制について

（2）業務運営における労働過重について

5 議事概要

（1）円滑な調査体制について

組合） 調査業務については資源量の把握及び確保の上で重要と考えるが、職員数が減少する中、一部の職員に負担が偏らないよう進行管理を徹底し、円滑な調査体制が取れるよう配慮されたい。

当局） 調査業務については、平成29年度から調査業務等プロジェクトチームを立ち上げ、進捗状況を把握しつつ適切な進行管理を行いながら、必要な森林事務所には署からの応援等により体制の強化を図ってきたものの、完全とは言い切れないところがある。今後に向けて、地区ごとの職員間の連絡・調整を図るなど、円滑な業務運営に取り組んで行く考えである。

（2）業務運営における労働過重について

組合） 役付けポストの空席により一般職員が対応していることや、台風災害復旧工事の発注などにより、職員の過度の負担とならないよう、諸問題の改善や健康管理に留意した働きやすい職場づくりをお願いしたい。

当局) 空席ポストについては、非常勤職員の雇用を確保しながら対応しているところであり、職員の負担軽減のため、今後も非常勤職員雇用予算の確保に努めて参りたい。また、要員の確保及び空席ポストの解消について上部に伝えるとともに、職員が働きやすい職場づくりに取り組んで参りたい。